

議事（4）令和8年度生涯学習関連事業の計画について

1. 誰もが訪れたいと思える生涯学習の学び場づくり

No.	事業名／実施月日	回数等	対象	概要	目標値
1	印旛公民館の移転及びふれあいセンターいんばとの複合化	—	—	・印旛公民館は、昭和51年竣工であり、施設及び設備機器等の老朽化から利便性と安全性を確保していくことが難しい状況にある。また、効率的、かつ、機能的な運用を行うことを目的として、ふれあいセンターいんばへの複合化するもの。	令和9年4月1日移転開館（予定）
2	公民館の利用制限緩和の検討及び段階的な導入	—	—	・地域ニーズや施設の公共性・安全性等を踏まえて見直しを行い、社会教育法の範囲内で、より柔軟な利用に向けた利用制限の緩和を検討する。	令和8年度末中に利用制限緩和の案をまとめ、令和9年度より段階的に施行。

2. 多様なニーズに対応した学びの機会づくり

No.	事業名／実施月日	回数等	対象	概要	目標値
3	公民館及び地域交流館の主催事業の充実	—	市民	・市民ニーズや社会的課題をとらえた事業、地域の特色を生かした事業等を実施することで、市民の社会教育・生涯学習を推進する。	主催事業実施数：80件 主催事業参加者数：25,000人
				・千葉ニュータウン中央駅圏の多種多様な市民ニーズに対応するため、「健康・福祉」「子育て」「文化・芸術」等の機能を備えた複合施設等の充実。 ・学習・地域交流の拠点となる役割を担う施設として幅広い世代を対象とした事業を実施する。	※印西市第5次実施計画指標 主催事業実施数：35事業 自主事業実施数：15事業 事業（主催・自主）利用者数：4,500人
4	生涯学習まちづくり出前講座の充実	—	市民	・市が提案するメニューから、市民が学びたい講座について、市職員等が講師となり講義等を行う。	利用申込数 85件※ 利用人数 2,000人※ ※印西市第5次実施計画指標
5	生涯学習ガイドの発行・市ホームページへの掲載（4月配布。HP随時更新）	—	—	・生涯学習に関する事業・講座、講師の案内、グループ・サークル各種取組みの情報提供等。 ・市内公共施設等で閲覧に供する。 ・ホームページは、掲載情報等の変更時に随時更新する。	発行部数：300部 周知回数：2回※ HPアクセス数：2,100件※ ※印西市第5次実施計画指標
6	印西市民アカデミーの実施（通年）	—	18歳以上の市民	【一般教養課程】 ・印西の歴史、文化等を学ぶほか、暮らしや生活、福祉等の一般教養についての講義を行う。 【研究課程】 ・関心のある分野について、テーマを定めて調査研究を行い、卒業論文としてまとめるとともに、発表を行う。	市民アカデミー開催数：76回※ 市民アカデミー参加人数：60人※ ※印西市第5次実施計画指標

7	順天堂大学生涯学習公開講座 (11月～12月)	3回	市内在住・ 在勤・在学の小 学生親子	・順天堂大学の学生・指導者による子どもとの交流を目的とした、参加型スポーツ講座 ※3日間異なる種目を実施、講座内容は大学と調整	20組 60人
---	----------------------------	----	--------------------------	--	------------

3. 学びをまちづくりへとつなげる仕組み・仕掛けづくり

No.	事業名／実施月日	回数等	対象	概要	目標値
8	市民アカデミー講座の充実	－	18歳以上の 市民	・地元企業への見学や歴史に関する講座数を増やし、市民のニーズに沿った講座を計画する。 ・市民アカデミーの周知を目的とし、アカデミーの在学生に加え、18歳以上の市民を対象とした特別講座を開催する。	参加者数（述べ人数）:3,900人※ 学級開設数：42学級※ ※印西市第5次実施計画指標
9	家庭教育学級の開設 (通年)	－	保護者	・家庭における教育力の向上を目指し、市内公立幼稚園・小中学校の初年度の保護者を対象に家庭教育学級を開設する。	－
10	社会教育関係団体の支援及び育成 (通年)	－	社会教育団体	・社会教育関係団体の認定 ・社会教育関係団体等が行う事業への後援	－
11	共催・後援 (通年)	随時	－	・学校教育又は社会教育に関する行事への共催及び後援 ※家庭教育関係講座、防災教育、自然体験等	－
12	青少年健全育成事業の推進 大会の実施（7/11）	1回	市民・各関係団 体など	・青少年健全育成の一層の推進を図ることを目的として、印西市文化ホールにおいて、社会福祉課が主催の「社会を明るくする運動」との同時開催により実施	参加者：350人
13	二十歳を祝う会の実施 (R9/1/10)	1回	市内の20歳を迎 える方	・成人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますことを目的に 印西市と印西市教育委員会の共催で「二十歳を祝う会」を開催する。 ・各出身校から推薦された二十歳を迎える運営委員が企画運営・進行を行う。	対象者：約1,000人 参加者：約700人 (参加率70%)

4. 学校と地域による協働体制の整備

No.	事業名／実施月日	回数等	対象	概要	目標値
14	コミュニティ・スクール （学校運営協議会）の導入	4回	市内小・中学校 運営協議会	・社会に開かれた教育課程の実現へ向け、学校・家庭・地域の連携及び協働の一層の推進を図るため、令和10年度末までに市内すべての小・中学校にコミュニティ・スクールの導入を図る。 ※学校運営協議会はコミュニティ・スクールの中核を担う合議制の組織です。	新たに11校に導入 ・木刈中学校区（小学校2、中学校1） ・原山中学校区（小学校2、中学校1） ・印旛中学校区（小学校3、中学校1） ・船穂小学校
15	地域学校協働活動の推進	－	各小中学校区	・地域住民、学生、保護者、民間企業、市民団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長をさせるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。	学校運営協議会を導入した学校に、1人以上地域学校協働活動推進員を委嘱

5. 多様な体験活動の提供

No.	事業名／実施月日	回数等	対象	概要	目標値
16	アフタースクールの導入	－	滝野小学校 牧の原小学校	・令和9年1月から、滝野小学校及び牧の原小学校に先行導入。放課後の時間を活用して、子どもたちに学びの支援や多様な体験活動を提供するとともに、安心・安全な環境の中で社会性や自主性を育み、保護者の負担軽減等を図る取組みを実施する。	対象者：約1,700人（学童クラブとの合算） 参加者：約700人（参加率40％）
17	放課後子ども教室の実施 （通年）	－	本埜小学校 滝野小学校 原山小学校	・対象校に在籍するすべての子どもを対象として、放課後等の時間帯に小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得ながら交流活動等に取り組むことで、心豊かで健やかな子どもの育成を図る取組を実施する。	開催数：264回※ 参加児童数：140人※ ※印西市第5次実施計画指標